

よみきかせボランティアのための



おすすめえほん

46号
2023
秋

小学1・2年に
おすすめ

創作

『まよなかの魔女たち』

エイドリアン・アダムズ//作・絵 野口絵美//訳 徳間書店(約3分)



森の奥深くで、昼間に眠る魔女たち。ある晩、月が高く上ると、魔女たちのお祭が始まります。コウモリのシチューを食べ、箒にまたがって次々に暗い空へ飛び立ちます。箒の曲乗りをしたり、月の周りを回ったり、魔女たちは大はしゃぎ。トウモロコシ畑に着陸すると怪物が現れて…。ハロウインの時期に読みたい絵本です。



読み聞かせプログラムに取り入れたい 詩の本・うたの絵本

『かえるがみえる』

まつおかきょうこ//さく 馬場のぼる//え
こぐま社



「かえるがみえる かえるにあえる」のように、「かえる」と「～える」の動詞をつないだ文で進むリズムカルな言葉遊び絵本。ナンセンスなストーリーも楽しい。

『おちばのしたをのぞいてみたら』

皆越ようせい//写真と文 ポプラ社(約3分)

知識

小学3・4年に
おすすめ

落ち葉の下をのぞいてみると、ダンゴムシやワラジムシなどたくさんの虫たちが生きています。その虫たちのウンチはやがて土になり、そこに木が育ち、葉を茂らせ、また虫たちの上に落ち葉が降り積もります。落ち葉の下で続いていく命のつながりを見せてくれる写真絵本。登場する虫の名前はよく練習して、読み聞かせに臨みましょう。



小学5・6年に
おすすめ

創作

『ジョナスのかさ』

ジョシュ・クルート//文 アイリーン・ライアン・イーウェン//絵
千葉茂樹訳 光村教育図書(約5分)



ロンドンには昔から雨の多い町ですが、1750年頃まで、傘は、女性や馬車に乗る余裕のない貧しい人が使う、みっともない恥ずかしいものだと思われていました。けれどもある日、濡れるのが大嫌いだっただイギリス紳士のジョナス・ハンウェイが、傘をさしてロンドンの街を歩き始めます。馬鹿にされたり、嫌がらせを受けたりしながら、30年の間傘を使い続けたある日…。巻末には、ジョナス・ハンウェイや傘の歴史についての解説もあり。

県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について、「よみきかせ相談会」を実施しています。

「子ども室」カウンターでも、質問などを
お伺いしています。



[発行]

福井県立図書館子ども読書推進室
(2023.10 発行)

〒918-8113 福井市下馬町 51-11
TEL. 0776-33-8860